

CN8000A

1ローカル/リモート アクセス共有1ポート KVM over IP (解像度1,920×1,200対応)

CN8000Aは、PCやアナログKVMスイッチと、コンソールデバイス(キーボード、モニター、マウス)との間に接続することによって、その機器へのリモートアクセスを実現する従来の機能に加え、画質が向上(最大解像度1,920×1,200)し、KVMへのアクセスがより簡単になるLUC (ラップトップUSBコンソール) 機能やユーザーフレンドリーなローカルコンソールOSDおよびバーチャルメディア機能が新たに搭載されました。

本製品に接続されたデバイスにはWebブラウザやWindows/Javaベースの専用アプリケーションを使用してリモートアクセスします。LANまたはWANのイントラネットへの接続は標準的なカテゴリ5e/6ケーブルを使用し、ローカル側のKVMスイッチやサーバーへの接続には専用のKVMケーブルを使用します。

本製品は標準TCP/IPプロトコルを使用して通信を行うため、サーバーやKVMスイッチがインターネットに接続されていれば、どこからでもコンピューターにアクセスすることができるようになります。

本製品は、モデムからのアクセスやシリアルコンソール管理用の専用RS-232ポートやATEN製PNシリーズ製品を接続するためのPONポート、さらにUSB2.0対応バーチャルメディア機能を搭載しています。

ブラウザからのアクセス用にはWindowsクライアントビューワーおよびJavaアプレットビューワーが、ブラウザを使用しないGUIアクセス用にはWindowsクライアントAPおよびJavaクライアントAPプログラムがご利用いただけます。インターネット接続を介してどこからでもIP接続およびログインすることができます。Javaベースのクライアントを使用すれば、CN8000Aは独立したプラットフォームとなり、実質的にほとんどのOSでご利用いただけます。

セキュリティに対する更なる要望に応え、CN8000Aのバーチャルメディア機能により、ユーザーのローカルシステム上のスマートカード/CACリーダーがリモートサーバーにマッピングできるようになりました。CN8000Aはリモートから早く信頼性がある高コストパフォーマンスな方法で、複数の箇所にあるコンピューターからアクセスし、管理することができます。



構成図

